

熊本地震における応急復旧対応について

全国管工事業協同組合連合会

平成28年4月に2夜連続で最大震度7と相次ぐ余震に襲われた熊本地震では、九州7県で最大44.6万戸が断水した。被災した熊本県、大分県の地元管工事組合はもとより、全国から応急給水・復旧工事にあたった。

特に被害が甚大だった熊本県では、水道局と協力して、被災しながらも熊本県連（会長・工藤光明氏）の会員企業が、懸命な応急給水や応急復旧工事に従事した。

熊本市では配水池の緊急遮断弁が作動し、全戸に当たる32.7万戸が断水。供給再開当初、合計で配水本管160件、給水管3,702件で漏水が発生した。上下水道局や熊本市管工事組合では、懸命な応急復旧工事の傍ら、全国の仲間が駆けつける間、受援体制を整えた。熊本県外から29都道府県延べ927日、4,715名が熊本市等での応急復旧活動に従事した。



塩崎厚生労働大臣（中央）に説明する大西熊本市長（左から4人目）、熊本市上下水道局の永目事業管理者（同3人目）。大臣の右から2人目から、工藤熊本県連会長、全管連の原災害対策担当理事、松田総務担当副会長（5月1日、熊本市の江津湖公園付近の健軍・秋田水系1,350mmの送水管立坑）



北九州市上下水道局・管工事組合による応急給水（熊本上下水道局駐車場）



さいたま市管工事組合から送られたペットボトル水約1万1千本を避難所へ届ける熊本市管工事組合



熊本市管工事組合：送水管700mm（バタフライフランジ部）路面漏水修理（熊本市沼山津地区、4月15日22時ごろ。3時間後に震度6強の本震）



左写真と同じ現場。本震（2回目）で地割れや家屋の塀が倒れかかっている（4月17日）



熊本市管工事協同組合（熊本市沼山津地区）



熊本市管工事協同組合（熊本市沼山津地区）



東京都水道局・三多摩管工事協同組合
(熊本市国府地区)



神奈川県企業局・神奈川県管工事組合
(熊本市水前寺地区)



佐賀東部水道企業団・管工事協同組合
(熊本市沼山津地区)



宮崎市上下水道局・宮崎管工事協同組合
(熊本市)



熊本市管工事協同組合(熊本市江津湖公園付近)
(23頁と同じ現場)



熊本市管工事協同組合(熊本市江津湖公園付近)
(同)

熊本地震災害義援金一覧

平成28年6月27日 現在

(単位：円)

No.	組合名	金額	No.	組合名	金額
1	北海道・連	1,733,000	26	滋賀・連	580,000
2	青森・連	428,000	27	京都・連	2,500,000
3	岩手・連	320,000	28	大阪・連	1,875,000
4	宮城・連	1,775,000	29	奈良・連	300,000
5	秋田・連	280,000	30	和歌山・連	500,000
6	山形・連	818,000	31	兵庫・連	3,420,000
7	福島・連	632,000	32	岡山	2,000,000
8	茨城・連	237,707	33	広島・連	1,160,000
9	栃木・連	900,000	34	松江	100,000
10	群馬	50,000	35	山口・連	100,000
11	群馬・連	20,000	36	山口・市	150,000
12	埼玉・連	3,000,000	37	香川・連	150,000
13	千葉・連	2,000,000	38	愛媛・連	550,000
14	東京・連	2,304,000	39	徳島	100,000
15	神奈川・連	2,000,000	40	高知	150,000
16	甲府	50,000	41	四国ブロック会	400,000
17	新潟・連	3,600,000	42	佐賀・連	300,000
18	長野・連	620,000	43	長崎・連	800,000
19	富山・連	1,234,000	44	宮崎・連	2,000,000
20	石川・連	300,000	45	キャタピラージャパン	100,000
21	福井・連	500,000	46	小泉	300,000
22	愛知・連	1,362,000	47	全日出版社	100,000
23	静岡・連	300,000	48	橋本総業	300,000
24	岐阜	300,000	49	渡辺パイプ	300,000
25	三重・連	183,000	50	管機連	700,000
				合計	43,881,707